



「目的と目標」

本来であれば7月24日（スポーツの日）は東京五輪の開会式が行われる予定でしたが、残念ながら東京五輪は来年に延期されました。

今から16年前、アテネ五輪の男子ハンマー投げで金メダルに輝



いた室伏広治さんがいます。座右の銘は「目的と目標を定めて最短の軌道を描け」です。「目的」と「目標」という言葉は似ていますが、室伏さんは「別々のものである」と言っています。なぜならアテネ五輪から7年後の2011年、当時36歳だった室伏さんは、自分でも“ピークは過ぎた（体力的に限界だ）”と思っていたそうです。しかし東日本大震災の被災地を訪れ、被災者を励ます中で、思わず「メダルの獲得を宣言」してしまったそうです。それから2ヶ月後、世界陸上に出場し金メダル、翌年のロンドン五輪では銅メダルを獲得することができました。

室伏さんによれば、被災地に勇気を送りたいという**思いが「目的」で、メダルを獲得することが「目標」**だったそうです。もしメダルを獲得することを「目的」にしていたら、結果は違っていたらと振り返っています。目標は大切ですが、**『だれかのために』勇気を送りたいという目的が重要で、それが前進の原動力になることを忘れてはならない**と言っています。**“何のため”という目的が明快な人には張りや歓喜があります。目的を見失えば、行き詰まったときに再びやろうとする力が出ません。**

今年度の部活動生にとっては、コロナウイルス感染症の関係で九州、全国につながる大会ではないので、それを目標にすることは出来ません。しかし、**勝ち負けではなく、これまで「何のために」部活動をやってきたのかという目的を再確認して、最後の大会にのぞんで欲しい**と思います。この日を迎えるために、生徒自身も頑張りましたが、周りの多くの方々の支えもありました。それらの経験は必ず皆さんの将来を豊かなものにすると思います。皆さんの活躍と健闘を祈ります。

P T A あいさつ運動 6 / 26 (金)

6月の最終金曜日ということで、マチコミメールでもお知らせしましたように、P T Aによる第1回目のあいさつ運動を行いました。生徒と保護者と一緒になって、学校の前の歩道に並んで、生徒や地域の方々に「今日も元気に行ってらっしゃい！」のカードを持って、笑顔で挨拶をしました。あいにくの雨でしたが、ドライバーの方々が笑顔で応じてくださる姿に嬉しい気持ちになりました。これからも元氣と笑顔を与えられるような吾田中でありたいと思いました。ご協力いただきました保護者の皆さん、お疲れ様でした。次回は7月31日（金）になります。



七夕飾り 7 / 1 (水) ~ 8 (水)



毎年、吾田中学校では、この時期に更生女性保護司会の皆さんによる七夕飾りを行っています。もう10年ほど続いているそうです。（左：更正女性保護司会の皆さん）

更生保護とは、非行や犯罪をおこした人たちが、再び社会の一員として、立ち直るのを助けようという制度のことです。これまで、この支援によって多くの人たちが、立ち直っているそうです。また、将来を担う青少年の健やかな成長を願い、非行防止・健全育成や地域の子育て支援も進めています。

今回はボランティアの思いや志（こころざし）を中学生にも持ってもらいたいという願いをこめて七夕の短冊の作成を行いました。

短冊の作成に当たっては、これまでの自分を振り返る機会とし、将来の自分への励ましととらえ、自分の夢や目標を書きました。



「命を守る」全校集会 7/2(木)



実は学校再開1ヶ月が過ぎて、吾田中学校の現状として交通事故、送迎の苦情、ガラス破損、ケガ人続出など様々な問題

が起こっています。そこで緊急に全校集会を開いて生徒指導の先生に話をさせていただきました。今は小さなことかもしれませんが、今後、大きな問題や事故、もしかしたら命に関わることにならないようにするためにも、1人1人が危機意識を持って、例えば「交差点で一旦停止をしなかったら」「SNSでこの写真を送信したら」どうなるのか、などの想像力を高めて欲しいものです。

3年生 高等学校説明会 7/3(金)

3年生の今後の進路選択に向けて、高校への関心を高め、その選択の材料にしてもらうために高校説明会を行いました。実際に高校の先生方に来ていただいて、高校や学科の説明をしていただきました。説明を聞くと中学校で学習する内容とは違って高度だったり、楽しかったりと興味深い内容でした。是非、今後の進路選択に生かしてほしいと思います。



1年生絆「上手な断り方」 7/3(金)

日南コミュニケーションスキルプログラムによる「自分と相手の気持ちを大切にしたい上手な断り方」について学びました。

はじめに、様々な断り方のパターンを見て、それぞれの断り方の良い点、悪い点について意見を出し合って、どうしたら「上手な断り方や言い方」ができるかのポイントを考えました。

その後、実際に、友達に誘われて、上手に断るためにはどうしたらよいかを考え、ロールプレイ(役割演技)を実際に2人1組でやってみました。

是非、ご家庭でも「上手な断り方や言い方」を話し合ってみてください。



学校だよりは吾田中学校ホームページにも掲載しています。ご覧ください。

2年生 研究授業 7/7(火)

新規採用教諭の仲村先生による理科の研究授業がありました。当日は日南市教育委員会の先生方をはじめ多くの先生方が2年1組の授業を参観しました。栄養分が吸収される仕組みを知る実験で、火を使って温めたり、試薬によって物質の変化を調べたりしました。落ち着いた態度で、普段の授業を頑張っている様子が伺えました。



3年生美術 発泡スチロールの彫刻



職員室前の廊下に3年生による動物の彫刻が飾られています。

2年生の後半から構想を練り、発泡スチロールをカッターなどで切ったり削ったりしながら形を作り、最後は絵の具で色を塗って仕上げました。1つ1つの作品を見ると、工夫や苦勞の跡が見られ、動物の表情豊かな様子に気持ちが和むものもたくさんありました。

県中学校特別スポーツ大会 2020 など 選手壮行会 7/15(水)

新型コロナウイルスの影響で県中学校総体に代わる県中学校特別スポーツ大会2020が7/19(日)～8/2(日)に、また県吹奏楽コンクールに代わる吹奏楽サマーコンサートが7/24(金)に開催されます。それぞれの大会に参加する部活動に対して、健闘と活躍を願って壮行会を行いました。

まず各部のキャプテンが、開催できることへの感謝と日頃お世話になっている指導者、保護者に感謝しながら、恩返しができるようにしたいと述べるとともに、これまで日々の練習を頑張ってきたことを胸に、どんな状況であっても優勝、自己ベストを目指していきたいと抱負を述べました。次に生徒会の井谷音葉さんより、大会に向けて学年に応じて、それぞれがベストを尽くして欲しいと激励がありました。その後、各部を代表してキャプテンが全員で選手宣誓を行いました。最後に校長先生より感謝の気持ちを意識して大会に臨むために、感謝の気持ちを言葉にして、相手に届く声で、素直な気持ちで伝えて欲しいとの話がありました。

